

## NEWS RELEASE

平成 22 年 2 月 22 日

**本部(本社)及び各店舗(支社)双方からの販促メール配信と  
配信情報共有化によるマーケティング活用が可能な  
ソフトウェアサービス「コアエンジン」を提供**

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：高嶋達佳）は、全国に店舗を展開している外食・化粧品・金融・流通などのクライアント企業向けサービスとして、本部(本社)発の一斉配信に加えて各店舗(支社)から顧客への電子メール配信もサポートし、配信情報を蓄積・共有し、マーケティング活用するためのプラットフォーム「コアエンジン(CORE-ENGINE)」(コアエンジン紹介 WEB サイト：<http://www.core-engine.jp>)の提供を本日より開始します。

多店舗展開している企業にとって、顧客へのコミュニケーション手段として、電子メール配信は有効なアプローチ手段となってきていますが、セキュリティやコンプライアンスの問題から、顧客へのメール配信を、本部(本社)が認めていないケースが多いのが現状です。

そこで電通では、配信情報の可視化と店舗(支社)と本部(本社)双方での一元管理・蓄積・活用を可能とすることで、店舗や販売スタッフに電子メール配信手段を提供しつつ、本社レベルでのセキュリティ管理も同時に実現できるツールとして「コアエンジン」を開発しました。

「コアエンジン」は、ユーザーのPCからウェブブラウザ経由でアクセスするだけで使用できるSaaS(※1)として、クライアント企業にレンタル提供してまいります。(※2 費用については後述)

当社グループは、中期経営計画のスローガンとして、「プラットフォーム時代への挑戦」を掲げ、サービス領域の拡大を図っておりますが、販促システムのインフラをトータルにサポートしていく本件のサービスにより、クライアント企業の課題への統合的なソリューションを提供してまいります。

本件は当社が 2008 年 11 月に開始した新規事業開発への取り組み「イノベーション・サポート・プログラム」から生まれた事業であり、当社では今後も様々な新規事業を推進していく予定です。

以上

## &lt; 「コアエンジン」の特徴 &gt;

- ① 本社と各店舗の発信・ナレッジ共有
- ② 最速 6 週間のスピーディーな導入
- ③ 万全の個人情報保護体制
- ④ 4 つのインテリジェント機能を搭載 (一部ビジネス・モデル特許出願中)

## ・ 2 レイヤー配信機能

→本部並びに店舗双方から対象顧客に配信できる機能。店舗は、その店舗に所属している顧客のみへの配信。(一斉・セグメント配信対応)

・承認ワークフロー機能

→情報の誤りや配信ミスなどを未然に防ぐ上で、配信前に上司や責任者に配信情報の事前チェックを行う機能。

・配信コンテンツのナレッジシェア

→配信済みメール内容並びに承認ワークフローで蓄積した「責任者からの修正指示」を、関係者全員で共有します。メール内容は転用可能で、コミュニケーションのトーン&マナーのスキルアップを実現します。管理者は、全国の店舗から発信されたメールを参照でき、日本全国でのコミュニケーション活動の可視化を実現します。

・メール作成スキルアップ機能

→企業ごとに設定している禁則用語をDBに格納し、メール作成時の確認画面にて自動反映させる機能。メール原文作成者のスキルアップと同時に、承認者の作業負荷の軽減を図ります。

⑤ PCメール・モバイルメール（3キャリア絵文字）対応

⑥ 配信結果評価機能

<「コアエンジン」紹介サイト画面イメージ>

(※1) SaaS とは、ネットワーク経由でソフトウェアを利用することで、利用者側はサービス利用料として課金されるサービス。

(※2) サービス利用料について

「導入に伴う初期導入費」（初回設定時：78万円～）に加え、「店舗ごとに発行するアカウントID費」（1ID/3万円 月額）と「システム運営費」（53万円～/月額）が発生します。

【本件のお問い合わせは】

株式会社 電通

インキュベーション室 03-6216-8814

マーケティング・サービス事業局 ダイレクト・ソリューション室 03-6216-8722